

目 次

まえがき

1	沿革	1
2	組織及び事務分掌	2
(1)	組織	2
(2)	職種別職員数	2
(3)	事務分掌	3
3	平成24年度の県内の健康危機管理状況と衛生研究所の動き	4
4	業務報告	6
(1)	総務担当	6
(2)	企画担当	6
(3)	地域保健・支援担当	7
(4)	感染症疫学情報担当	8
(5)	臨床微生物担当	9
(6)	ウイルス担当	11
(7)	食品媒介感染症担当	12
(8)	生体影響担当	14
(9)	薬品担当	15
(10)	水・食品担当	16
(11)	深谷支所 感染症担当	18
(12)	深谷支所 衛生化学担当	19
5	研修業務等	21
(1)	衛生研究所セミナー	21
(2)	当所主催研修	21
(3)	当所から講師を派遣した研修	22
1)	学会・研究会等	22
2)	本庁課室	22
3)	地域機関	23
4)	その他の機関	23
(4)	研修生の受入れ	24
(5)	専門機関の視察等	24
(6)	施設公開・普及啓発	24

1) 視察・見学	24
2) 講演会・研修会	24
6 研究事業報告	25
(1) 非晶性リン酸カルシウム微粒子を用いた食品からのウイルス検出法の構築 — 生鮮果実及び冷凍果実からの処理方法の検討 —	25
(2) 毒素原性大腸菌の効率的な検出に関する研究	26
(3) 食品を汚染するかび毒の一斉分析法の開発と市販食品の実態調査	27
(4) 各種食品から遺伝子組換え体を検知するスクリーニング法の確立に関する研究	28
7 調査研究	29
(1) 埼玉県におけるQFT検査の実施状況（2012年）およびクオンティフェロン®TBゴールドにおける 判定保留者に対する再検査後の結果変動について	29
(2) LAMP法を用いたウェルシュ菌エンテロトキシン遺伝子検出の検討	32
(3) 「MDクリニックダイエット」と称される痩身効果標榜製品に含有される医薬品成分の分析	37
8 資料	43
(1) 埼玉県における健康寿命及び関連指標の動向（平成13年～23年）	43
(2) 国民健康・栄養調査からみる埼玉県の状況—食塩及び野菜摂取量—	55
(3) 感染症発生動向調査に基づく埼玉県の患者発生状況—2012年—	58
(4) 埼玉県内で分離されたヒト由来サルモネラの血清型と薬剤感受性（2012）	69
(5) 埼玉県の腸管系病原菌検出状況（2012）	71
(6) 埼玉県における性器クラミジア抗体検査の状況（平成24年度）	73
(7) 埼玉県における梅毒血清抗体検査の状況（平成24年度）	75
(8) 感染症発生動向調査におけるウイルス検出状況（2012年度）	78
(9) 埼玉県における環境放射能水準調査（平成23年度）	82
(10) 流通食品の放射能検査（2012年度）	86
(11) 埼玉県におけるスギ・ヒノキ花粉飛散状況調査（平成25年）	90
(12) 地方衛生研究所の医薬品試験検査における新たな課題	97
9 紹介（雑誌等）	109
(1) Seasonal Patterns of Legionellosis in Saitama, 2005-2009	109
(2) 病原体と遺伝子検査 原虫類, 条虫類	109
(3) Application of a rapid and simple method using minute particles of amorphous calcium phosphate for recovery of norovirus from cabbage, lettuce, and ham	109
(4) 自治体による食品の放射性物質の調査事情 埼玉県, 神奈川県 の事例	110
(5) LC-MS/MS による農産物および畜水産物中のジノセブおよびジノテルブの分析法	110
(6) 黄色ブドウ球菌食中毒の原因食品と推定された草大福餅のエンテロトキシン量の推定	110
(7) LC-MS/MS による畜水産食品中のクロメプロップおよびクロメプロップ酸分析法の開発	111
(8) Up-Regulation of Stearoyl-CoA Desaturase 1 Increases Liver MUFA Content in Obese Zucker but Not Goto-Kakizaki Rats	111
(9) カルバマゼピン類縁体の交差反応を考慮したアーキテクト®・カルバマゼピンSTによる 血中カルバマゼピン濃度測定に対する評価	111

10 紹介(口演等)	113
(1) 埼玉県内の市町村におけるHbA1cの状況	113
(2) 埼玉県における麻しんサーベイランスの現状	113
(3) 腸管出血性大腸菌感染症diffuse outbreak早期検出のための標本サイズの検討	113
(4) 埼玉県内のH I V感染症の動向	114
(5) 埼玉県の予防接種実施状況調査について	114
(6) 埼玉県予防接種実施状況調査から見たポリオワクチン接種完了率	114
(7) 埼玉県のハクビシンにおけるリケッチア類の保有状況調査	115
(8) 埼玉県のネコにおける <i>Toxoplasma gondii</i> の保有状況調査	115
(9) Q F T検査の実施状況(2012年) およびクオンティフェロン®TBゴールドにおける 判定保留者に対する再検査後の結果変動について	115
(10) 埼玉県の野生ドバトにおけるオウム病病原体の保有状況調査(2008-2012)	116
(11) 埼玉県の野生化アライグマにおける寄生虫類等の保有状況調査(2012)	116
(12) 風しんの検出状況について	116
(13) 埼玉県におけるインフルエンザ検査状況	117
(14) 2009年パンデミック以降のインフルエンザ流行状況	117
(15) 腸管出血性大腸菌026, 0111及び0157の一斉試験法のコラボレイティブによる評価(2)	117
(16) 複数機関で実施した腸管出血性大腸菌026, 0111および0157一斉試験法のための 増菌培養法の検討	118
(17) ウェルシュ食中毒由来菌の遺伝子検査等による検討	118
(18) リアルタイムPCR法やLAMP法を用いた食中毒患者便からのカンピロバクター迅速検査法の検討	118
(19) 食品からの毒素原性大腸菌の効率的な検出に関する検討	118
(20) 生食用食肉等食品における腸内細菌科菌群の検出	119
(21) 食中毒の病因物質とされた溶血性レンサ球菌の食品中での動態	119
(22) 埼玉県南部地域における電子ポケット線量計を用いた個人外部被ばく線量の測定	119
(23) 埼玉県における日常食の放射能調査	120
(24) 輸入食品(食塩等)の放射能調査	120
(25) 埼玉県における食品の放射能検査	120
(26) 食品の放射能行政検査について	121
(27) 埼玉県の河川における放射性物質濃度について	121
(28) LC-MS/MSによる農産物および畜水産物中のジノセブおよびジノテルブの分析	121
(29) ICP-MSを用いた玄米のカドミウム試験法の妥当性確認(カドミウム及びその他重金属の結果)	121
(30) 平成23年度に実施した検査で確認された指定薬物及び指定薬物類似物質の分析について	122
(31) 平成23年度に実施した違法ドラッグの検査で確認された化学物質について	122
(32) 指定薬物JWH-122及びその位置異性体のGC/MS法による分析について	122
(33) 衛生研究所における医療機器等の無菌試験への取組	123
(34) 埼玉県における空中スギ花粉飛散数とCry j 1量の分布	123
(35) 「MDクリニックダイエット」と称される無承認無許可医薬品中の含有医薬品成分調査	123
(36) 埼玉県におけるスギ及びヒノキ花粉飛散状況調査(2001年~2012年)	124
(37) LC-MS/MSによる畜水産食品中のクロメプロップおよびクロメプロップ酸分析法の開発	124
(38) 食品を汚染するかび毒の一斉分析法の開発と市販食品への応用	124

(39) 食品苦情の理化学検査の状況について	124
(40) 食品異臭苦情におけるトランス-1,3-ペンタジエン検出事例	124
(41) 平成24年度埼玉県精度管理について	125
(42) 違家庭用水道蛇口にたまった緑白色の樹脂様異物について	125
11 平成25年度えいけんプラン	127
12 衛生研究所の移転について	159
13 埼玉県衛生研究所投稿規定（平成23年5月17日改訂）	161